

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』、 全国1,741自治体を徹底比較！旅行のプロが選ぶ、 春の絶景自治体ベスト30を発表

株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:篠塚 孝哉)が運営する、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』は、全国1,741自治体を対象に調査を実施した「旅行のプロが選ぶ、春の絶景自治体ベスト30」を発表しました。

日本の春は、単なる花の見頃ではありません。桜や菜の花が咲き誇る景色の背後には、土地に根ざした食文化や祭り、里山の営みがあり、人の手によって守られてきた物語があります。本ランキングでは、知名度や観光客数に依存せず、「春という季節の中で、その土地らしさがどれだけ豊かに表現されているか」を重視しました。

評価は、①1～2日で無理なく巡れる旅の完成度と穴場度、②街並みや水辺・田園と調和した春景色の美しさ、③山菜や春魚など季節食材を活かした食の魅力、④春祭りや体験プログラムといった特別な体験価値、⑤風景を支える歴史や地域文化のストーリー性の5軸(各20点満点)で総合的に分析しました。



※本リリースはご自由に転載・引用いただいて構いません。出典を明記のうえ、以下のテキストにリンクを設定する形でご掲載ください。

【記載例】

「[海外旅行・国内旅行のツアーやホテル予約アプリNEWT\(ニュート\)](#)」による調査

記事URL: <https://newt.net/jpn/yamanashi/mag-1191219107>

※青文字下線部にはそれぞれハイパーリンクを挿入してください

■ 1位～10位:旅行のプロが選ぶ、春の絶景自治体ベスト30

第1位:山梨県 富士吉田市

完成度19点・景色美20点・食の魅力20点・特別体験18点・文化性20点 合計97点



富士吉田市富士山課 提供

富士吉田市は、日本を象徴する富士山と、春を告げる五重塔(忠霊塔)・桜が織りなす絶景で知られる「新倉山浅間公園」を擁するまち。春の国内旅行先として、最高峰の満足度を誇る自治体のひとつです。1位に選ばれた理由は、景観美に加え、その価値を守り続ける自治体の専門性と熱量にあります。市役所には2001年に設置された「富士山課」があり、世界中からの観光客対応と環境保全を両立しています。

標高の高い富士吉田では、残雪の富士山と満開の桜の鮮やかなコントラストが魅力。新倉山浅間公園の398段の階段の先に広がる展望は、海外メディアからも称賛されてきました。食文化も見逃せません。伏流水で打つコシの強い「吉田のうどん」など、春の味わいが今も受け継がれています。

富士吉田市 富士山課 コメント

このたび「春の絶景自治体ベスト30」において1位に選出いただいたことを、大変光栄に思うとともに、素直にうれしく感じております。新倉山浅間公園の景観が高く評価されたことは、長年にわたりこの地域の自然や環境を守り続けてきた多くの方々の積み重ねの結果であり、あらためてその価値を実感しております。本市としては、今後も景観の保全と来訪者の安全確保、地域住民の生活環境との調和を第一に、その価値を守り続けてまいります。

第2位: 京都府 宮津市

完成度19点・景色美20点・食の魅力18点・特別体験19点・文化性20点 合計96点



宮津市商工観光課 提供

日本三景の一つ、天橋立を有する宮津市は、春になると白砂青松の松並木と、その周囲を彩る桜が調和する幻想的な空間へと変貌します。天橋立を望む「桜山展望所」や、獅子崎稻荷神社のみつばつつじなど、視点の高さを変えることで多様な春の表情を楽しむことができます。

宮津の春は、海の恵みとともにやってきます。この時期、若狭湾から注ぐ豊かな水質を活かした白魚漁や、山間部で芽吹く山菜など、京料理の源流ともいえる豊かな食文化が観光客を魅了します。天橋立駅観光案内所では、これらの食と絶景を1日で効率よく回れるプランの提供に注力しており、初心者でも迷うことなく滞在を楽しめます。

宮津市 商工観光課 コメント

宮津市が「旅行のプロが選ぶ、春の絶景自治体ランキング」で2位に選ばれたことを大変喜ばしく思います。天橋立といえば何といっても「股のぞき」が有名ですが、特に「龍の願い玉」に願いを込めて股のぞきをし、三寺社に奉納して運をつかむ“最強の開運体験”「一龍万倍 股のぞき」がオススメです。皆様の宮津での滞在を全力でサポートする観光案内所もごさいます。ぜひ春の宮津へお越しください。

第3位: 青森県 弘前市

完成度18点・景色美20点・食の魅力19点・特別体験19点・文化性19点 合計95点



弘前市観光課 提供

「弘前さくらまつり」を主催する弘前市は、桜の管理技術において世界最高峰のレベルにあります。公園内に植えられた52種類約2,600本の桜は、リンゴの剪定技術を応用した「弘前方式」によって管理されており、通常の桜よりも花芽が多く、一つひとつの花が大きく豪華に咲くのが特徴です。外濠を桜の花びらが埋め尽くす「花筏(はないかだ)」は、SNSを通じて世界中に拡散され、今や日本の春を象徴する風景となりました。

弘前市公園緑地課に所属する「桜守」たちは、単なる管理者に留まらず、樹齢100年を超えるソメイヨシノを次世代に繋ぐための特別鑑賞ツアーを実施するなど、教育的価値の高い体験も提供しています。また、春の食卓を彩る山ウドやタラの芽、たけのこなどの山菜をはじめとして、北国の春の爆発的なエネルギーを食を通じて体感できる点も、弘前ならではの魅力です。

弘前市 観光課長 早坂謙丞様 コメント

この度は多くの魅力的な自治体がある中、当市が第3位に選ばれましたことを大変嬉しく思います。弘前公園の満開の桜はもちろんのこと、桜の花や枝によりハート型に見える「桜のハート」や散った桜で外濠が埋め尽くされる「花筏」など、様々な桜の景色を楽しめる「弘前桜七景」をご覧ください。また、ソメイヨシノに続いて咲き始める厳選七品種の八重桜「弘前七桜」によってより長い期間楽しめるのも魅力ですので、ぜひ春は弘前にお越しください。

第4位: 富山県 朝日町

完成度**19**点・景色美**20**点・食の魅力**17**点・特別体験**19**点・文化性**19**点 合計**94**点



Photo by PIXTA ※画像はイメージです

朝日町の「あさひ舟川 春の四重奏」は、自然と人の手が重なって生まれるひとつの芸術です。残雪を抱く北アルプス、舟川沿いの桜並木、そして地元の農家が丹精込めて育てたチューリップと菜の花が、奇跡のように同じ時期に見頃を迎えます。この美しい四重奏を実現するために、「春の四重奏実行委員会」は、花の品種選びや作付け時期の調整など、毎年ていねいな準備を重ねています。

その取り組みは、地域住民が主体となった景観づくりの好例として、行政や政府からも高く評価されています。さらに、春の富山湾の恵みであるほたるいかの酢味噌和えなど、この季節ならではの味覚も旅の楽しみ。泊駅からのアクセスや観光案内所の整備も進んでおり、穴場でありながら満足度の高い春旅がかないます。

第5位:奈良県 吉野町

完成度17点・景色美20点・食の魅力18点・特別体験19点・文化性19点 合計93点



吉野町産業観光課 提供

「一目千本」と称される吉野山の桜は、1,300年以上前から蔵王権現への献木として受け継がれてきた、信仰とともに守られてきた絶景です。下千本、中千本、上千本、奥千本と、麓から山頂へと標高差に沿って順に花開くため、4月を通して長く春を楽しめるのも大きな魅力です。

吉野町では、地域の方々と共に桜を含めた文化的景観を未来に継承する保全・保護の活動に取り組んでいます。食の面でも、吉野葛を使ったスイーツや柿の葉寿司など、この地ならではの味わいがそろいます。心を整えたい、日常から少し離れたたい。そんな思いにやさしく応えてくれる春の旅先です。

吉野町 産業観光課 コメント

この度、春の絶景自治体ベスト30にて、第5位に選出いただき大変光栄に思います。先人達が紡いできた大切な歴史と景色を絶やさないよう、今後も町として美しい桜を守っていくことに尽力いたします。吉野山の桜はシロヤマザクラを中心に約3万本あると言われ、山肌一面が桜に染まる絶景をご覧いただけます。また、郷土料理の柿の葉寿司や吉野葛のスイーツが楽しめるカフェなど、幅広い世代の方に楽しんでいただけるお店が並んでいます。桜と美味しい郷土料理が共に味わえる吉野山に、是非お越しください。

第6位: 栃木県 足利市

完成度18点・景色美20点・食の魅力16点・特別体験19点・文化性19点 合計92点



足利市観光まちづくり課 提供

足利市の「あしかがフラワーパーク」は、CNNから「世界の夢の旅行先」に選ばれたこともある、世界基準の春絶景で知られる場所です。なかでも樹齢160年を超える大藤の棚は圧巻で、約600畳もの広さに広がります。夜のライトアップでは、紫の花が雨のように降り注ぐ幻想的な光景が広がります。

4月中旬から5月中旬にかけては、「ふじのはな物語」として、うす紅、紫、白、黄色へと移ろいながら藤が次々に開花。約1か月にわたり見頃が続くため、いつ訪れても美しい春に出会えるのが魅力です。

さらに、5,000本のツツジや1,500株のシャクナゲも園内を彩り、まさに百花繚乱。ひとつの場所で春の華やぎを存分に味わうことができます。

足利市 観光まちづくり課長 山田秀一様 コメント

この度は春の絶景ランキングで第6位に選出いただきありがとうございます。足利市はあしかがフラワーパークをはじめ、市の中央部を流れる渡良瀬川や緑豊かな山々など、美しい自然が数多くあります。さらに、古くから「織物のまち」として栄え、日本最古の学校である史跡足利学校や本堂が国宝に指定されている鑢阿寺など、歴史と文化が息づいています。美しい自然と豊かな歴史、そして人々の温かさが調和する足利市へ、ぜひこの機会にお越しください。

第7位: 秋田県 大潟村

完成度19点・景色美20点・食の魅力16点・特別体験18点・文化性18点 合計91点



大湊村産業振興課 提供

かつて日本で二番目の広さを誇った湖・八郎潟を干拓して生まれた大湊村。広大な土地を活かした「桜・菜の花ロード」は、ほかにはないスケールで訪れる人を圧倒します。直線道路に沿って約11km、約4,000本の桜と一面の菜の花、さらに黒松が織りなすコントラストがどこまでも続き、日本にいることを忘れてしまうような風景が広がります。

大湊村産業振興課が主催する「桜と菜の花まつり」では、菜の花の摘み取り体験やミニ電車の運行など、干拓地ならではの歴史と自然を体感できる催しも充実。ちょうどゴールデンウィーク頃に満開を迎えることもあり、春の休暇の旅先として人気を集めています。

道の駅おおがたで特産品を楽しんだり、大湊村干拓博物館で土地の歩みを学んだり、風景だけにとどまらない物語のある旅ができるのも魅力です。

大湊村 産業振興課長 伊東寛様 コメント

このたび、全国第7位という高い評価をいただき、大変光栄です。「桜・菜の花ロード」は、鮮やかな黄色の菜の花と淡いピンク色の桜が織りなす美しいコントラストが魅力で、自然の美しさを満喫できる場所として親しまれています。菜の花は、後継者に農業経営を譲った人たちでつくる「耕心会」が、日頃から手をかけて大切に管理しています。春の風物詩として村のシンボリック存在の「桜・菜の花ロード」へ、ぜひ足をお運びください。

第8位: 茨城県 ひたちなか市

完成度17点・景色美20点・食の魅力16点・特別体験18点・文化性19点 合計90点



ひたちなか市観光振興課 提供

「国営ひたち海浜公園」では、春になると約530万本のネモフィラが、みはらしの丘を埋め尽くします。空や海の色と溶け合う光景は、まさに“青の絶景”と呼ぶにふさわしい美しさです。

植栽の工夫に加え、「ネモフィラブルーソフト」といったネモフィラをモチーフにした春季限定グルメなどここでしか味わえない体験が形づくられてきました。

また、茨城県産の食材を使ったおいしいグルメや、特産のほしいもを活かした季節限定スイーツなど、地域の味覚も充実。広い園内にはサイクリングコースやシーサイドトレインも整備されており、無理なく移動しながらゆったりと絶景を楽しめます。

ひたちなか市 経済環境部観光振興課長 磯崎一宏様 コメント

この度、当ランキングにおいて高い評価をいただき、大変喜ばしく思います。当市は、春のネモフィラ、秋のコキアで有名な「国営ひたち海浜公園」をはじめ、神秘的な樹叢が人気の「酒列磯前神社」、黄金の鳥居が並ぶ「ほしいも神社」など、見所満載の絶景スポットが数多くあります。また、那珂湊おさかな市場や日本屈指の生産を誇るほしいもなど、魅力あふれる食も充実しております。ぜひ、ひたちなか市にお越しいただき、絶景をお楽しみください。

第9位:宮城県 西都市

完成度18点・景色美19点・食の魅力17点・特別体験18点・文化性17点 合計89点



西都市商工観光課 提供

西都市の「西都原古墳群」は、日本最大級の古墳群という貴重な歴史遺産と、2,000本の桜、30万本の菜の花が調和する特別な場所です。古代から続く祈りの風景のなかで、春の花々がいっせいに咲き誇る光景は、訪れる人の心に強く残ります。

3月下旬から4月上旬にかけては、「西都花まつり」を開催。夜にはライトアップも行われ、昼とはまた違った幻想的な古墳の表情を楽しむことができます。

食の楽しみも豊かです。熟して自然に木から落ちたものだけを収穫し厳しい選果基準をクリアした「宮崎完熟マンゴー」など、土地の恵みを生かした郷土の味が旅に彩りを添えてくれます。

西都市 商工観光課長 吹井伸二様 コメント

この度は、「春の絶景自治体」の高評価を頂戴し、ありがとうございます。国の特別史跡「西都原古墳群」は、台地上という立地条件に加え、周辺住民の長年の保護努力により「周囲に人工物が少ない」という特徴を持ち、つまりは「古墳時代の景観」を現代に伝える珍しいエリアです。特に、桜と菜の花が咲き誇る春シーズンは、皆様を「古墳時代の春」にお連れする絶景が広がっています。是非足をお運びいただき、お確かめください。

第10位：静岡県 南伊豆町

完成度19点・景色美18点・食の魅力17点・特別体験17点・文化性17点 合計88点



Photo by PIXTA ※画像はイメージです

伊豆半島の南端に位置する南伊豆町は、温暖な気候を活かした「みなみの桜と菜の花まつり」で知られ、本州でもひと足早く春に出会える場所です。青野川沿いには約800本の河津桜が咲き、その足元を菜の花が黄色く染め上げます。まだ寒さの残る2月から3月にかけて、あたり一面に広がる鮮やかな色彩は、訪れる人に春の訪れを強く感じさせてくれます。

期間中は夜桜ライトアップも行われ、昼とは違う表情を楽しめるのも魅力。ゆっくり泊まりがけで満喫したくなる風景が広がります。

食の楽しみも充実しています。秋から春にかけて旬を迎える伊勢海老をはじめ、春の訪れを告げる白魚など、新鮮な海の幸が旅の満足感をさらに高めてくれます。伊豆急行下田駅からのバスも利用でき、車がなくても訪れやすいのもうれしいポイントです。

■ 11位～30位

第11位：高山市（岐阜県）／第12位：長浜市（滋賀県）／第13位：小浜市（福井県）／第14位：萩市（山口県）／第15位：北上市（岩手県）／第16位：小谷村（長野県）／第17位：十日町市（新潟県）／第18位：淡路市（兵庫県）／第19位：今治市（愛媛県）／第20位：高松市（香川県）／第21位：鹿児島市（鹿児島県）／第22位：松江市（島根県）／第23位：いすみ市（千葉県）／第24位：笛吹市（山梨県）／第25位：鶴岡市（山形県）／第26位：函館市（北海道）／第27位：鳴門市（徳島県）／第28位：真岡市（栃木県）／第29位：阿賀町（新潟県）／第30位：市原市（千葉県）

※本ランキングは株式会社令和トラベルが独自の調査・評価に基づき作成したものです。掲載内容は2026年2月時点の情報に基づきます。

◆かしこい、おトク、旅行アプリ『**NEWT**（ニュート）』

web版 海外ツアー <https://newt.net/>

宿・ホテル <https://newt.net/hotel>

【お問い合わせ】株式会社令和トラベル PR担当 pr@reiwatravel.co.jp 050-6865-4408

アプリ <https://newt.net/app>

◆公式LINE

<https://lin.ee/ZKchfbF>

■令和トラベル 会社概要

令和トラベルは「あたらしい旅行を、デザインする。」をミッションに、旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 : 株式会社令和トラベル

所在地 : 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター15F

代表者 : 代表取締役 篠塚 孝哉

創業日 : 2021年4月5日

事業内容: 旅行代理店業

登録免許: 第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業: 第2123号)

所属協会: JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

会社HP: <https://newt.net/company>

『NEWT』ブランドページ: <https://newt.net/brand>

公式SNS

・LINE: <https://lin.ee/ZKchfbF>

・X: https://x.com/newt_travel

・Instagram: https://www.instagram.com/newt_guide/

・Threads: https://www.threads.com/@newt_guide

・TikTok: https://www.tiktok.com/@newt_travel

・YouTube: https://www.youtube.com/@newt_travel